



# おおぜき医院

## 在宅診療開始までの流れ

### ご相談

まずは、お電話もしくはFAXにてご連絡ください。  
ご本人、ご家族、ケアマネジャー、介護事業者、医療機関、施設関係者など、どなたでも構いません。

### 面談・お申し込み

日程を調整し、医師や医療相談員がご自宅や施設に伺い、  
お体の状態・療養に際してのご要望等をお伺いします。  
診療システムや内容、費用負担等についてご説明し、同意されたら契約となります。

### 診療開始

病状に応じて、月2回～の訪問診療を行います。  
継続的な診療により慢性疾患や認知症の管理、終末期医療等を提供いたします。



## 対応可能地域



## 在宅療養支援診療所



# おおぜき医院

## アクセス



〒227-0038 横浜市青葉区奈良1-19-1 鴨志田第1ビル202

● まずはお気軽にご相談ください ●

**045-960-3203**

[往診相談] 9:00～18:00 (緊急時の連絡は24時間承っております)

**FAX 045-960-3204**

**Mail info@ozeki-iin.net**



<https://ozeki-iin.net>

**Information**



院長 大関 理宏  
Masahiro Ozeki

## 略歴

私立桐蔭学園 卒業  
薬剤師として勤務しながら、東海大学医学部 編入

北里大学病院で研修を行いながら、地域医療(大島医療センター、相模原赤十字病院、青野原診療所、南魚沼市民病院)にも積極的に従事。新百合ヶ丘総合病院に入職し、腎臓内科、肝臓内科を専門的に学びながら、総合内科、内科救急に携わる。

その後、在宅専門クリニックの田園二子クリニックで在宅医療を学び、2019年4月おおぜき医院開院。

## ごあいさつ

大学病院で学びながら、地方の病院・診療所でも経験を積んでいく中で出会ったのが、在宅医療です。

普段住み慣れた場所での穏やかな生活を過ごされていた患者さまは本当に良い表情をされていました。

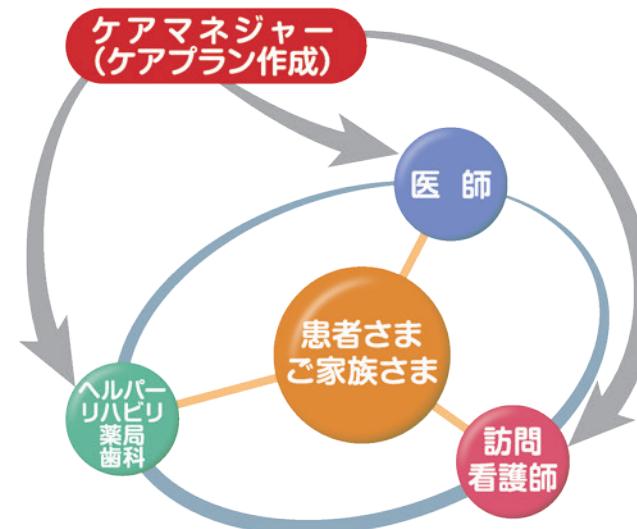
在宅医療にかかわりながら、私にとって身近な学生時代を過ごした横浜市青葉区で、患者さまやご家族さまの支えになりたいと考え、在宅診療所を開院させていただくことになりました。

患者さまのそばで寄り添いながら、その人らしく過ごすお手伝いをさせていただきたいと思っています。



おおぜき医院

## ● 在宅支援体制(ネットワーク)



## ● 対象となる方

- 在宅・施設での訪問診療を希望されている方
- 特定疾患やがん末期で自宅療養を希望されている方
- 退院後、通院が困難で医学的管理が必要な方
- 認知症があり通院が困難な方

## ● 対応可能な医療内容

●認知症	●がん末期	●慢性疾患
●褥瘡	●寝たきり	●特定疾患(指定難病)
●尿道カテーテル	●胃瘻	●各種ドレーン
●在宅人工呼吸器	●在宅自己注射(インスリンなど)	
●在宅酸素	●中心静脈栄養	●気管切開

## ● クリニックの特徴

### ① 診療内容

内科、精神科医師(第1,3木曜日)による連携で慢性疾患や認知症、終末期医療まで幅広く対応します。両医師共に薬剤師経験を有しており、きめ細やかな内服調整を得意としています。



### ② チーム医療

患者さま、ご家族さまに関わる全ての医療介護関係者との密な連携による地域ネットワークを構築し情報を一元化することを目指しています。多くの情報を集める事によって診療の質を高めていきたいと考えています。

## ● 料金について

医療費1割負担の方の場合、  
**月2回の訪問診療で**  
**約5,000~8,000円程度になります。**

診察の頻度が増えても上限はありますが、特定疾患の有無、年齢、収入によって異なりますのでお問い合わせ下さい。

